

高等学校の邦楽授業について

平成 30 年 9 月 5 日 (水曜日)

教室 2 階会議室

① 午前 10 時 50 分～12 時 40 分 3.4 校時 クラス 37 名

② 午後 1 時 25 分～午後 3 時 15 分 5.6 校時 クラス 34 名

* 箏 1 面に 2 名 (A と B に分ける)

学習内容

1. 箏を弾くにあたっての技術的な基本の説明

・ 爪を使用 ・ 弦の名前や位置、弾き方

○はねない。爪をおさえない。親指は曲げない方がよい。

・ 楽譜の見方

2. 爪を選ぶ

3. 押し手のない「さくら」を弾く。(Aグループ→Bグループ)

4. 押し手の説明と押し手のある「さくら」を弾く。(Aグループ→Bグループ)

5. 「さくら」のまとめとしてどちらかの「さくら」を弾く (Aグループ→Bグループ)

6. 琴柱を移動して、乃木調子について説明をする。

7. 「きらきら星」の練習をする。

8. 合奏をする。

9. 「蛙の合唱」の練習をして輪奏をする。

10. 三弦の説明をする。

* 休憩は生徒の進度を見ながら 5 または 6 の後で

◎箏 Y3 面、S 3 面、G 2 面 A 11 面 + 1 面 ◎生徒用の爪 マイクの用意?